

能・狂言

三鷹

311073

狂言の人物さまざま その2

受講料 (振込額)	7,500円		
必携テキスト	――		
講座概要	曜日	火曜日	
	時間	13:00～14:30	
	回数	全5回	定員 50名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室	
講師	本学客員教授・元本学能楽資料センター長 羽田 昶 (はた ひさし)		
	1939年(昭和14)東京生。國學院大學文学部卒。海城高等学校・開成高等学校教諭、東京国立文化財研究所芸能部研究員、室長を経て、2000-2010年(平成12-22)武蔵野女子大学(武蔵野大学)教授。その間、2002年(平成14)より同大学能楽資料センター長。現在、武蔵野大学客員教授、同大学能楽資料センター研究員。専攻は能・狂言を中心とする演劇研究。観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。 著書(共著)に『狂言・鑑賞のために』(1974、保育社)、『能・本説と展開』(1977、桜楓社)、『能の作者と作品』(1987、岩波書店)、『能の囃子事』(1990、音楽之友社)、『能楽大事典』(2012、筑摩書房)、『昭和の能楽 名人列伝』(2017、淡交社)ほか。		
内容	狂言には、さまざまな人物が登場します。「このあたりの者」が、ある日、ある所で引き起こした、あるいは経験した出来事を通して、悲喜交々の人生の縮図を描き出します。 今回は太郎冠者・次郎冠者、僧侶、女性、すっぱ(詐欺師)、老人、唐人の登場する狂言を選び、台本を読み、映像で鑑賞します。		
	① 8月20日：附子(ぶす)―二人の召使いの失態と画策	② 8月27日：呂蓮(ろれん)―出家を志す夫に妻は同意しない	③ 9月3日：茶壺(ちゃつぼ)―すっぱと田舎者の相舞
	④ 9月10日：枕物狂(まくらものぐるい)―老人の秘めたる恋は?	⑤ 9月17日：唐相撲(とうずもう)―エキゾチックな相撲の取り組み	

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱UFJ銀行のビル)

東京都三鷹市下連雀3-26-12

1階入口からお入りください。

- ・ 前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります。
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。